

東京都熱傷救急連絡協議会 2010年度第1四半期 総括表(平成22年04月01日~06月30日)

1. 性別 : 男性 47例 女性 25例 合計 72例 (2009年度 第1:65例、第2:64例、第3:74例、第4:72例)

2. [年齢] : 平均±SD: 49.5±22.5(0~88歳)(前期 54.5歳)( )内は死亡数

年代	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80=<	不明	合計
症例	4	1(1)	8	10(2)	13	10(1)	11(1)	6	9((2)	0	72(7)

3. 熱傷面積% : 平均±SD: 15.6±25.6 (前期 15.6%) ( )内は死亡数

%BSA	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80-	90-	合計
症例	38(2)	13	9	3(1)	4(1)	3(2)	0	0	0	2(2)	72(7)

(不明 0)

4. Burn Index : 平均±SD: 11.5±18.6(前期 13.1) ( )内は死亡数

BI	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80-	90-	合計
症例	47	12	4(1)	4(3)	3(1)	0	0	0	0	2(2)	72(7)

(不明 0)

5. 原因 (自損・故意・加害は4例[そのうち死亡例:0]) ( )内は死亡数

原因	火炎	高温液体	爆発	化学物質	高温固体	電撃	気道損傷のみ	その他
症例数	32(5)	16(2)	1	1	2	2	15	3

その他( サウナ:1、蒸気:1、CO中毒:1)

6. 経過・転帰

経過	軽快					死亡	入院中	不明	合計
	同一科一般病棟	同一病院他科	他の医療機関	その他	不明				
症例数	29	6	8	14	0	7	8	0	72
	<b>57</b>								

7. 気道熱傷 ( )内は死亡数

気道損傷	なし	あり	
		合併	単独
症例	41(3)	16(4)	15(0)
		31(4)	

記載なし 0例

8. スキンバンク

利用	合計 2例		
転帰	軽快	入院中	死亡
		0	2

9. 搬送

搬送手段	救急車 都内	救急車 他県	病院車	自力	他
症例数	60	4	0	5	1 (へり:1)
	64				

(不明 2)

10. 死亡原因(CPAは5例)

死亡原因	敗血症	臓器不全	ショック	気道熱傷	その他	不明
症例数	両方:0		2	3	1	0
	0	1				